

1 [2017 近畿大]

$\sqrt{m+1}=2017$ を満たす自然数 m の最大の素因数は $\boxed{}$ であり、 m の正の約数の個数は $\boxed{}$ 個である。

2 [2017 西南学院大]

$500!$ を計算すると、末尾に連続した 0 が $\boxed{}$ 個並ぶ。

3 [2017 法政大]

n を正の整数として、 $x = \frac{n^3}{480}$ とする。 x が整数となる最小の n は $\boxed{}$ であり、 \sqrt{x} が整数となる最小の n は $\boxed{}$ である。

4 [2017 福岡大]

m, n は 7 で割ったときの余りがそれぞれ $2, 5$ となる整数である。このとき、整数 mn^2 を 7 で割ったときの余りは $\boxed{}$ である。

5 [2017 千葉大]

a, b を正の整数とすると、次を証明せよ。

- $a^3 - a$ は 3 の倍数である。
- $a - b$ が 3 の倍数ならば、 $a^3 - b^3$ は 9 の倍数である。
- $a^3 - b^3$ は、 3 の倍数ならば 9 の倍数である。

6 [2017 立教大]

正の整数 x で 109 を割ると 13 余り、 81 を割ると 9 余る。このとき、 x の値は $\boxed{}$ である。

7 [2017 横浜市立大]

$\frac{148953}{298767}$ を約分して、既約分数にせよ。

8 [2017 山口大]

a, b, c, d を 0 以上 9 以下の整数とすると、次の問いに答えよ。

- 次の条件 p, q が互いに同値であることを示せ。
 $p: 1000a + 100b + 10c + d$ は 17 の倍数である。
 $q: 3a + 2b + 7c - d$ は 17 の倍数である。
- $1000a + 100b + 24$ が 17 の倍数となるような組 (a, b) をすべて求めよ。

9 [2017 岡山大]

自然数 a を 7 で割った余りを $R(a)$ と書くことにする。

- すべての自然数 n に対して $R(2^{n+3}) = R(2^n)$ となることを示せ。
- $R(2^{2017})$ を求めよ。
- 自然数 m が $R(2^{2017}m + 2^{29}) = 5$ を満たすとき、 $R(m)$ の値を求めよ。

10 [2015 広島修道大]

n を自然数とすると、 $2n - 1$ と $2n + 1$ は互いに素であることを示せ。

11 [2015 九州大]

- n が正の偶数のとき、 $2^n - 1$ は 3 の倍数であることを示せ。
- p を素数とし、 k を 0 以上の整数とする。 $2^{p-1} - 1 = p^k$ を満たす p, k の組をすべて求めよ。

12 [2015 関西大]

a, b を実数とし、整式 $f(x) = x^3 + ax^2 + bx$ を考える。

- a, b を $f(1), f(-1)$ を用いて表せ。
- $f(1)$ と $f(-1)$ がともに整数であれば、すべての整数 n に対して、 $f(n)$ も整数となることを証明せよ。

13 [2015 広島修道大]

p が素数であるとき、 \sqrt{p} は無理数であることを示せ。

14 [2014 千葉大]

p は奇数である素数とし、 $N = (p+1)(p+3)(p+5)$ とおく。

- N は 48 の倍数であることを示せ。
- N が 144 の倍数になるような p の値を、小さい順に 5 つ求めよ。

15 [2017 法政大]

x, y を正の整数とする。方程式 $3x + 2y = 100$ について、次の問いに答えよ。

- 与式を満たす x, y の組 (x, y) のうち、 x が最小であるものを求めよ。
- 与式を満たす x および y を、正の整数 k を用いて表せ。
- 与式を満たす x, y の組 (x, y) は、全部で何組あるか。

16 [2017 北海道大]

自然数の 2 乗となる数を平方数という。

- 自然数 a, n, k に対して、 $n(n+1) + a = (n+k)^2$ が成り立つとき、 $a \geq k^2 + 2k - 1$ が成り立つことを示せ。
- $n(n+1) + 7$ が平方数となるような自然数 n をすべて求めよ。

17 [2017 福岡大]

等式 $xy + 2x - 3y - 8 = 0$ を満たす整数の組 (x, y) のうち、 $x + y = 4$ となる (x, y) をすべて求めると、 $(x, y) = \boxed{}$ である。

また、等式 $3x + 4y = 26$ を満たす自然数の組 (x, y) のうち、積 xy が最大になるのは、 $(x, y) = \boxed{}$ のときである。

18 [2017 岡山理科大]

実数 x, y が等式 $3x^2 - 2xy + 2y^2 - 2x + y - 1 = 0$ を満たすとき、次の問いに答えよ。

- $y = 0$ のとき、 x の値を求めよ。
- y のとりうる値の範囲を求めよ。
- この等式を満たす x, y で、ともに整数となるものをすべて求めよ。

19 [2017 近畿大]

等式 $\frac{1}{x} - \frac{1}{2y} = \frac{1}{4}$ を満たす 0 でない整数 x, y の組 (x, y) を考える。そのような組は全部で $\boxed{}$ 個ある。このうち、 x, y がともに自然数である組は 2 個あり、 x の値が

小さい順に $(\boxed{}, \boxed{}), (\boxed{}, \boxed{})$ である。

20 [2017 早稲田大]

m を定数とする 2 次方程式 $x^2 + mx + m + 2 = 0$ が 2 つの実数解 α, β (重解を含む) をもつ。

- $\alpha^2 + \beta^2$ を最小とする m の値を求めよ。
- $\alpha = 2\beta$ となる m の値を求めよ。
- α, β がともに整数となる m の値を求めよ。

21 [2017 横浜国立大]

a を正の整数とし、 b を整数とする。 x についての方程式 $a^2x^3 + abx^2 - b^2x - 5 = 0$ は異なる 3 つの実数解をもち、 1 つの解が整数で、残り 2 つの解の積が整数である。 a, b の組をすべて求めよ。

22 [2015 広島修道大]

- 8633 と 6052 の最大公約数を求めよ。
- 方程式 $8633x + 6052y = 1068$ の整数解をすべて求めよ。

23 [2014 京都女子大]

$\frac{3}{x^2} + \frac{1}{y} = 1$ を満たす整数 x, y の組 (x, y) を求めよ。

24 [2014 学習院大]

等式 $n^2 + (1+ai)n + b + 2i = 0$ を満たす整数 a, b, n の組をすべて求めよ。ただし、 i は虚数単位を表す。

25 [2014 東京女子大]

$abcd = a + b + c + d$ を満たす正の整数 a, b, c, d の組をすべて求めよ。

[26] [2017 福岡大]

7進法で表された循環小数 $0.\dot{3}\dot{5}_{(7)}$ を 5進法の小数に直すと である。

[27] [2017 徳島大]

n を 4 以上の整数とする。

- (1) $(n+1)(3n^{-1}+2)(n^2-n+1)$ と表される数を n 進法の小数で表せ。
- (2) 3進数 $21201_{(3)}$ を n 進法で表すと $320_{(n)}$ となるような n の値を求めよ。
- (3) 正の整数 N を 3 倍して 7 進法で表すと 3 桁の数 $abc_{(7)}$ となり、 N を 4 倍して 8 進法で表すと 3 桁の数 $acb_{(8)}$ となる。各位の数字 a, b, c を求めよ。また、 N を 10 進法で表せ。